

RSウイルスワクチン予防接種の定期化について

令和8年4月1日より定期予防接種になります。

対象者 妊娠 28週から36週の間にある方

※RSウイルス感染症にかかったことのある方についても定期接種の対象となります。

接種料金について

- ・接種料金：2026年4月から対象者は公費（無料）。但し、市外で接種の場合は事前申請が必要です。対象期間外は任意接種（実費）です。予防推進担当にお問い合わせください。その他、詳細は決定次第ホームページ等でご案内いたします。

接種のご案内について



- ・広報いずみ3月号にてご案内しています。
- ・最新情報を和泉市ホームページにて随時更新いたします。
- ・妊娠届出時にご案内しています。接種勧奨については未定です。※不明な点は、下記問合せ先にご連絡ください。

実施医療機関について

- ・接種できる医療機関については未定です。
- ・今後決定事項については和泉市ホームページにて更新しますので、右記のQRコードにてアクセスするか、和泉市ホームページから「RSウイルスワクチン予防接種の定期化について」を検索してください。



https://www.city.osaka-izumi.lg.jp/kakukano/kosodatekenkobu/kenko_yobo/gyoumu/yobousessyu/22790.html

RSウイルス感染症に関するご質問

- ・詳細は下記のURLまたはQRコードで厚生労働省ホームページ「RSウイルス感染症に関するQ&A」にアクセス可能です。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/rsv_qa.htm

RSウイルス感染症とは

- ・RSウイルス感染症は、RSウイルスに感染することによって起きる呼吸器の感染症です。
- ・2歳になるまでにほぼ100%の乳児がRSウイルスに感染すると言われています。
- ・感染すると、ウイルスの潜伏期間は4～5日を経て、数日にわたり発熱や鼻汁、せき、のどの痛みなど、風邪の症状が続きます。更に呼吸器の炎症が進み、細気管支炎や肺炎を発症する場合があります。
- ・小さなお子さん（新生児や乳幼児）が感染すると症状が重くなる可能性があります。





母子免疫について

- ・小さなお子さん（新生児や乳幼児）では、ウイルスや細菌等の病原微生物に対する抵抗力（免疫）が未発達なため、様々な感染症にかかりやすい状態にあります。
- ・大人は様々なウイルスや細菌に感染した経験があり、その経験を体の免疫機能が記憶しています。

・妊娠中のお母さんから赤ちゃんへ、胎盤を通じて抗体の一部が移行することを母子免疫といい、生後6か月ごろまでの間、免疫が未発達な赤ちゃんを感染から守るといわれています。

- ・妊娠中の方が、RSウイルスワクチンを接種すると、母体のRSウイルスに対する抗体の量が増えます。RSウイルスに対する抗体は胎盤を通じて赤ちゃんに移行され、生後数か月間、RSウイルス感染症から赤ちゃんを保護することが期待されます。

副反応について

ワクチンの添付文書には次の副反応があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には適切な処置を行うことと記載があります

- ・重大な副反応：ショック、アナフィラキシー（いずれも頻度不明）
- ・その他の副反応：

	10%以上 ^{注1)}	10%未満 ^{注1)}	頻度不明
局所症状 (注射部位)	疼痛 (40.6%)	紅斑、腫脹	
**免疫系			発疹、蕁麻疹
精神神経系	頭痛 (31.0%)		
筋・骨格系	筋肉痛 (26.5%)		

注1) 臨床試験において、電子日誌及び症例報告書により母親参加者から収集した副反応の発現割合

接種に際して

・接種時には本人確認書類（マイナンバーカード等）・母子健康手帳の提示

が必要です。

- ・定期予防接種の対象者は妊娠28週から36週の間にある方ですので、体調に合わせて医師にご相談ください。
- ・接種後14日以内に出生した乳児における有効性は確立していないことから、その14日前までに接種を完了させることが望ましいとされています。
- ・同時接種については、医師が特に必要と認めた場合に行うことができます。
- ・妊娠高血圧症候群の発症リスクが高いと医師が判断する方については、予防接種の実施計画における「予防接種の判断を行うに際して注意を要する者」として、接種に際して留意する必要がありますので医師とご相談ください。

※その他詳細は今後和泉市ホームページ、厚生労働省ホームページ、広報いずみで周知していきます。

※予診票は市内実施医療機関に設置していますが予約時にご確認ください。



問合せ先

健康づくり推進室 予防推進担当

和泉市立保健センター 2階

0725-58-6038 (庁舎第一分館 2階)